



玉 工 通 信

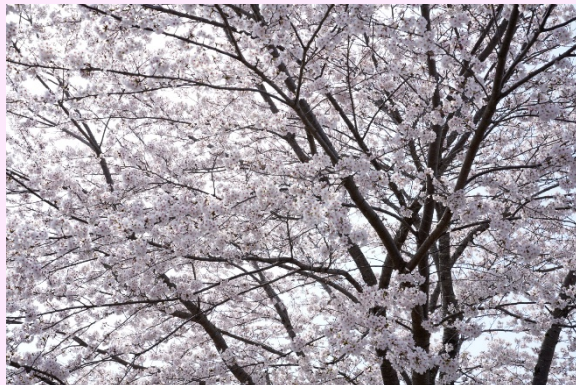
〒 311-3501 茨城県行方市芹沢1552
TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454
<http://www.tamatsukuri-th.ibk.ed.jp>



たまこう行事予定

4月11(金)～17(木) 2者面談期間
4月18(金) 防災避難訓練
4月25(金) 進路フェスタ(2年・3年合同)
5月 2(金) 体力テスト(予備日5/9)
5月 7(水) 中間考査日程発表
5月14(水)～16(金) 中間考査期間

始業式(4月7日) 松代校長講話



皆さん、おはようございます。

今日から新しい年度が始まります。春の暖かさとともに、皆さんの元気な姿を見ることができてとても嬉しく思います。

新しい年度は、気持ちを新たに、自分自身をさらに成長させるチャンスです。そんな日々を充実させるために、今日は皆さんに4つの大切なこととお話したいと思います。

まず一つ目は、「約束と時間を守る」ということです。小さな約束をきちんと守ること、時間に遅れず行動することは、信頼を築く第一歩です。社会に出て通用する基本的な力です。朝の登校、授業の準備、提出物の期限——日々の行動が信頼につながることを忘れないでください。

二つ目は、「迷ったときには一度立ち止まる」こと。進路のこと、友人関係、部活動や学習……迷いや不安を感じることは誰にでもあります。そんなときは、慌てて答えを出そうとせず、少し立ち止まってください。そして、自分の気持ちに耳を傾けてみましょう。そうすることで、よりよい判断ができることもあります。

三つ目は、「困っている友達を見かけたら、先生に相談する」こと。優しさや思いやりはとても大切です。でも、一人で抱え込まず、大人に相談することも同じくらい大切です。皆さんの周りに、ちょっと元気がなさそうな友達がいたら、そっと声をかけたり、先生に知らせたりしてください。あなたの行動が、誰かを救うきっかけになるかもしれません。

そして最後に、「お互いに認め合う」こと。違う考え方、違う価値観を持った人が集まっているのが学校という場です。時には意見が食い違うこともあるでしょう。でも、相手を理解しようとする姿勢を忘れないければ、必ず良い関係が築けます。自分自身を大切にすると同じように、周りの人を尊重し、お互いを認め合う温かい学校を、皆さんと一緒につくっていきたいと思います。

今年度も、皆さん一人ひとりが輝けるよう、私たち教職員も全力でサポートします。どうか、自分を信じて、一歩一歩前に進んでいきましょう。

それでは、今日からの学校生活が実り多いものになることを願って、始業式の挨拶といたします。

始業式（4月7日）川村生徒指導部長講話

R7始業式 生徒指導部長講話

年度始めに時間をいただき、ありがとうございます。この時間では皆さんがよりよい学校生活を送る上で注意して欲しいことを中心に、3つのことについて話しますので、聞いてください。

1. 交通について

まず年度初めに話しておきたいのは「命よりも大事なものはない」ということです。昨年度、死亡事故は0件でした。

自転車やバイクの死亡事故に繋がる要因にはヘルメットをしないことやイヤホンをつけていたこと、速度を出し過ぎていたこと、注意力散漫であったことなどがあります。数多くある要因に皆さんが気づき、各自が注意することは死亡事故防止や事故減少に繋がります。体や命はひとつずつしかなく、無くしてしまわないように、大事にしてほしいと思います。また、速度超過・蛇行運転・定員外乗車・共同危険行為などの法令違反については学校の校則ではなく法律の範疇になってしまいます。学校では守り切れないような事態にならないように十分に気をつけていきましょう。また、原付バイクでの登下校は許可制です。必ず許可を得てから原付バイクを利用してください。

2. 気をつけるべきことについて

まず、SNSのトラブルです。SNSは社会一般には情報を発信して人気を得ることもあるかもしれませんが、しただけの人間がともに生活する学校という場で、秩序無く、好き勝手に情報を発信・共有すれば大変なことになることを想像して欲しいと思います。ときにSNSは人を追い詰め、家から出られないほどにしてしまう力があります。人にはプライバシーや人権があるため、勝手に誰かの写真を撮ったり、ましてやそれを加工したり共有したりアップロードすることは取り返しのつかないことになります。いじめの問題の多くも、このSNSが関連していることが多くあります。昨年度は皆さんの理解により、SNSのトラブルは激減しました。今年度も個人が注意できるようにしていきましょう。

次に喫煙です。昨年度は喫煙による指導が多くありました。喫煙は依存性が高く、一度始めるとやめにくいという特性があるため、安易に手を出さないようにすることが大切です。「友人が吸っていて」「吸ってみたくて」「ストレスで」など原因は何かとあるかもしれませんが、後悔するような行動を取らないように気をつけてほしいと思います。



3. 生活について

終業式の講話にて、学校の雰囲気は生徒がつくるという話をしました。個人が表情暗く生活するのではなく、ものづくりに熱心に取り組んだり、知識の習得のために授業を受けたりしている姿を見せてほしいとも話しました。各科に進んだり、進路を決定したりするタイミングを控える皆さんには、自身が主となって生活してほしいと思っています。加えて自分の周りには多くの人がいることを忘れずに、「自分が良ければ相手が嫌がっていても良い」など、自分勝手にならないようにしましょう。また、指摘やアドバイスを受けた場合には、素直に聞き入れられるようにしてほしいと思います。学校の雰囲気は生徒がつくるので、皆さんが雰囲気良く生活することは、玉工という皆さんの居場所の雰囲気を良くすることに繋がります。明日に入学を控えた新入生に対しても私から同じように話をしておきます。ぜひ新入生も含めて良い年度のスタートがきれるようにしましょう。

新任式（4月7日）



生徒会長 歓迎のことば 小沢瑚々奈(電気科3年)



新任式 歓迎のことば

ようこそ「玉造工業高等学校」へ!

先生方のご到着を心待ちにしておりました。私たちは、これまで本校の校訓である「至誠・勤勉・共和」を心に刻み、先生方のご指導のもと勉学に部活動に生徒会活動に互いに力を合わせて進んできました。

新年度を迎え、校長先生をはじめとする先生方をお迎えするにあたり、「校章のVは霞ヶ浦と羽の飛躍、更に円は玉造の玉と各科の融和」を示していて、歴史ある本校の名に恥じない生徒として、規律正しく、明るく、楽しく高校生活をしようという決意を新たにしました。

先生方、これからよろしくお願いします。

以上をもって生徒を代表してのご挨拶とさせていただきます。

生徒代表 生徒会会長 小沢瑚々奈

